

担当科目	単位数	授業時間	担当講師
救急救命と災害看護	1 単位 30 時間	3 年生	専任教員
《学習目標》			
1. 災害および災害看護に対する基礎的知識が理解できる。 2. 災害発生時の社会の仕組みや個人の備えがわかる。 3. 災害時が人々の生命や生活に及ぼす影響を理解できる。 4. 心肺蘇生法の基本的技術が習得でき、チーム医療の重要性が理解できる。			
授業内容			備考
1～2. 災害および災害看護に関する基礎知識 災害・災害看護の歴史及び定義 災害サイクル、災害の種類と被害の特徴・災害に関する理論 災害に関連する制度・情報伝達体制			講義
3～4. 災害発生時の社会の対応やしきみ、個人の備え 国際的支援のしきみ 災害関係機関の支援態勢・災害ボランティア活動			講義
5～6. 災害が人々の生命や生活に及ぼす影響 災害時の地域アセスメント 災害種類別疾患の特徴 災害時の心理			講義 演習
7～10. 災害時に看護が果たす役割、災害時における看護支援活動 災害看護の基本的な考え方と看護の役割 災害関連			演習
11. ICLS 事前講義			講義
12～15. ICLS 演習			演習
《教科書》			
系統看護学講座 統合分野 災害看護学・国際看護学 医学書院			
《評価》			
演習の参加は必修 (ICLS) 筆記試験および演習レポート、出席状況にて評価			